

している。

対策と活用は。

策を講じてはどうか。

旧東大更小学校の活用で、

市の防災無線が聞き取れない地

学童の安全のため、大更小学校

廃校校舎の利活用を検討すべき 工事を要望したが回答がない。

周辺の通学路の整備を要望する

渋川開拓農業用水路は防火用水



(11月25日)

# 田頭コミュニティ 11月25日

参加者 センター 8 人

# 班

# 11 月 25 日

寺田コミュニティ

参加者

16 人

参加者

22 人

田代平の大根畑から降雨時に大 農地利用最適化推進委員の活動 平舘高校の生徒減少が続いてい 量の土砂が流出し、環境が著し 市道の簡易舗装を要望している タブレットを取り入れてほしい く壊されている。早く対策を。 統廃合にならないよう、対 各農地を確認しやすいよう 早く実施してほしい。



(11月25日)

大更駅前顔づくり施設は滝沢市 として冬場も水を流せないか。

ーフをイメージしては

当市の農業を元気にするためブ

高齢者より若者に投資すべきだ 若者の希望などを聞いてほしい

ランド化をさらに進めるべきだ

(11月26日)

平舘高校の定員減に対しての対



田山コミュニティセンター (11月26日)

12 人

参加者

田山コミュニティ 11 月 26 日

大更コミュニティ

センター

11 月 26 日

小・中学校生徒のスマホ所持率 は、どのくらいか。

田山スキー場の森林伐採後の計 五日市コミセンの移築計画を進

めてほしい。

か。また、その対策は。 安代地区は特に人口減少率が高 加することを期待 女性がまちづくりに積極的に参 いが、現状に対する認識はある

ギカイのひろば No.58



参加者

9 人



寺田コミュニティセンター(11月25日)

# 議員と 語る会

# 市政への提言強化 のため市民と対話

八幡平市議会は令和元年11月25・26日の両日、議会報告会「議員と語る会」を 開催しました。市内5会場で開かれた議員と語る会には市民など67人が参加。 議員自らが令和元年第3回定例会などの議会報告をしたほか、市政全般につい て意見交換を行いました。詳しくは、議会のホームページに掲載します。



(11月25日)

歩道と信号を。 北森駅前の国道282号に横断 してほしい また、

安代総合支所にある体育協会の せた配置の方が良い 窓口は真ん中ではなく、 始発・終着とも 端に寄

までの歩道設置を要望する。 中学校の統廃合に関して子ども 市役所前にできないか。 なっているが、 県北バスの終着が平館駅前に の部活動を考えれば、早く統合 コンビ

11 月 25 日 松尾コミュニティ

# 12月定例会議案採決(議案第1号)

# 間·給与単価 を定める条例 時職員の

とになる。

に関する条例 任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償 【議案第1号】 八幡平市第1号会計年度

年4月1 とするものです などに関し必要な事項を定めよう の一部を改正する法律が、 地方公務員法および地方自治法 会計年度任用職員の給与 日に施行予定であること 令 和 2

臨時職員は、 この条例の対象になる市の 現在何名いる

本年10月1日現在で、

4名である。その他に、

時職員の給与などがどのよ この条例制定で、 る 常勤職員が39名となってい 現在の臨

方たちに関わるものと考え

が関わっているさまざまな

学童クラブだけでなく、

市

この条例制定は、 が必要ではないか。

保育園や

らかの形で、

増額なり改定

難しくなると思われる。何保育士などの確保がさらに

でますます格差が拡大し、

育園の保育士や学童クラブ 市が委託などをしている保

の支援員などは、

この条例

ればならないと考えている。の臨時職員とは区別しなけ

それらの臨時職員は、

に支障を来すのではないかや保育士などもいる。勤務 や保育士などもいる。 臨時職員の中には、

現在フルタイムで働いてい 間単価は上がるが、月々の 勤務時間が少なくなる。時 る臨時職員は、 うに変わるのか。 ムという勤務体系に変わり トタイ

行っているので、

来年度の予算編成を今

限られた財源の中



# 会計年度任用職員に改 める条例などを可決

今回は

36件

託料4万1千円を減額した 出入りを想定している。 緊急流入路は、 退出路概略設計業務委託料 解体したため減額となった。 施工業者が調査・見積もり 消防の屯所解体設計業務委 の流入路の実現に向け設計 について伺う。 要望している。 受注者を決定し、 救急車両の

正しようとするものです。

な歳出は次のとおりです

旧松尾総合支所解体工事請負費

412万8千円とするもので、

パスポー

トを確認し、使用

企業立地促進事業費補助金

料を半額にする。不具合は

なかったが、

経営上で多少

除雪事業

4637万6千円

外国人利用客の誘致活動や 止によって増える財源は、 の収入減があった。割引廃

教育振興事業

7475万円

1456万2千円

運営や経営で不具合の事例 外国人の5割引運用は施設

保育等実施事業

3694万1千円

7645万5千円

(減額)

があったので改正するのか

廃し、日本人と同額の使用料に改

ついて外国人の5割引の特典を撤

7 千円を増額し、

総額216億9

歳出それぞれ6124万

国際交流村のキャビン使用料に

外国人5割引廃止

増額の補正

2

千 円

ン使用料金

条例の一部を改正する条例【議案第9号】 岩手山焼走り国際交流村

会計補正予算(第4号) 【議案第20号】 令和元年度八幡平市一般

修繕が可能かも含め検討. 多方面で老朽箇所があり

ーキング緊急流入・

館の現状と、今後の対策を から職場復帰のために預け 市内保育園の待機児童数を 内訳は、 育休

ほとんどが0歳児で、現在15名である。内記

活用が期待されるキャビン

たい方々である。

老朽化が進む西根地区体育館

ペットで飼われているミニ豚

ての緊急支援補助金の詳細 豚コレラ侵入防止対策とし

国の豚コレラ対策事業とし て野生動物侵入防止緊急支

Q

分の1 対象となっており、 出入り口の門扉などがその るが、農場周辺の防護柵や 市が8分の1、 2分の1、 援事業がある。 を負担する事業であ 県が4分の1、 生産者が8 国庫補助が

ギカイのひろば No.58

ギカイのひろば No.58

年間2・6カ月分支給され

給与は今より少なくなる。

Q 点もある。そこで、関係団力してきたが、確かに反省 具体的には、 今まで関係者が一生懸命努 今のやり方を一度、 激減している。 平舘高校は、 うような形で推進計画を作 体を行政が支えていくとい 直すべきではないか。 なかなか成果が上がらない の支援金を出しているが 学校側に示している。 ルなどの活用である。 コミュニティ 毎年入学者が 市では多額 仕切り

よび

# 学医 技師 お の採用計画品が開業 画

円などを補正するものです。計画に伴い、給与費252万4千計画に伴い、給与費252万4千

Q ている。 るが、 る。 いるので、 外来の患者数の動向を伺う 患者数は年々減少傾向にあ 入院患者の年間1万134 新病院に移転後の、 で推移していくものと考え 6人は、 して進めるので若干、改が、人工透析を8床に増 外来の3万475人の 常勤医を増員して 今後も同じぐらい 伸びが期待され

祝PTA平原の年度全国を

平成30年 学校創立70周

今後も努力していきたい

新病院への人を引いる。善されると見込んでいる。 想される。 搬送に取り組んでいきたい 患者が入院されていると予 移転時も現在の30人前後の き継ぎの流れを伺う。 安全でスムーズな 消防署と病院で

文部科学大臣賞に輝いた平舘高校

Q

健康保険西根病院事業会計補正予算(第【議案第44号】 令和元年度八幡平市国民

査とすることにしました が審査した請願第3号は、

成制度創設等を求める陳情書【陳情第6号】 国による妊産婦医療費助

# を求め **妊産婦医療** 費助成

保険医協会長・南部淑文)。 求める内容です (陳情者=岩手県

# ■教育民生常任委員会が審査

本会議議決結果

# する請願 【請願第3号】 学校跡地の有効活用に関

※第4回定例会で総務常任委員会

【陳情第7号】

私学教育を充実・

発展さ

受けられるよう助成制度創設等を妊産婦が費用の心配なく医療を て陳情採択

必要があると考える。) 保険被保険者の税負担を緩和する 減額調整措置を廃止し、 施に伴う国民健康保険の国庫負担 するとともに、 なく医療を受けられるよう、 ものと決定(妊産婦が費用の心配 ▼委員会の審査結果 よる妊産婦医療費助成制度を創設 福祉医療制度の実 採択すべき 国民健康 国に

# = 荒屋地区振興協議会長・ (請願者 大森力 継続審

# せるための陳情

高校へ

の助成

の

陳情採択

める岩手の会長・土屋直人)。 容です(陳情者=私学助成をすす をさらに充実することを求める内 別助成の増額を含め、 過疎地域の私立高校に対する特 私学助成金

■教育民生常任委員会が審査

要であると考える。) らの私学助成のさらなる充実が必 の格差を改善するため、 の軽減を図り、 ものと決定(保護者の経済的負担 ▼委員会の審査結果 採択すべき 教育諸条件の整備 県か

# 本会議議決結果

わたなべよしみつ 渡辺義光 議員 (市民クラブ)

# に「心の通う医療サービス新病院改革プランを基本 践」を経営理念に全職員の は計画どおりに進んでいる。 の提供」「チー に建設工事・備品購入など 8月1日を開院目標 ム医療の実 市産り

療の拠点として市民に信頼

安心して治療が受け

られる病院に向けてハー

・ソフト両面の改善と整

勉強会を徹底し資質の向上

とサービスに努める

備が必須である。

周辺の舗装工事が急ピッチ

向けて新市立病院の建設や

3月19日の工事完成に

で進められている。地域医

市内には、 ニュメントを設置しては。 JOC委員会で県産

の八幡平市の投票率は県内間 近年、国・県の選挙で

# 平成28年6月定例会一

んどうを飾る運動を りんどうのモ

# 五輪りんどう採用

提言した。実現の可能性は 般質問で東京五輪・パラに

# りんどうを花材とした表彰

に安代りんどうを飾るよう決定した。さらに五輪会場 関係機関に働きかけていく ビクトリーブ・ 投票率と政治学習 ケの採用が

教育長 選挙管理委員会委員長 傍聴も総合的に検討する。 年賀状で選挙啓発している るい選挙ポスターコンクー をもっと進めてほしい る。 ルや18歳になる新有権者に 投票率向上と政治学習 小・中学生の議会 明

# 期待感高まる新市立病院

# 1 日開院

8

# 目標に進行

完成間近の新市立病院建設工事

# ・市の地域内自給率について 博議員(自由クラブ)…11 ・来年度予算の見通しについて

9人が市政を問う

・新市立病院のハード・ソフト事業整備につ

・東京五輪にりんどうを飾る運動について

治人議員(八起会)……08

スマートインターチェンジおよび田山パー

・DMOおよびふるさと応援寄附金の委託業務 への市(職員)の関わりについて

功議員(無会派)……09

立花 安文議員(八起会)……08 ・消費税増税対策のプレミアム付き商品券事

・投票率向上と学習活動について

・学校教育とサポート事業について

地熱発電の啓蒙と教育について

キング緊急流入路について

業について

・安代診療所について

・移住定住対策について

森林整備事業について

防災・減災について

7

7

ついて

・子育て応援の取り組みについて

サッカーコートを造ることについて ・県道と市道の交差点の改善について

井上 辰男 議員 (八起会)……10

勝又 安正議員(八起会)……10

・農業従事者の確保について

・教員の働き方改革とメンタルヘルスについ

・八幡平市のりんどう振興と強化継続につい

・不動の滝・桜松神社のネットワーク環境に

教員変形労働時間制について

・介護の予防と自立支援について

米田 定男 議員 (日本共産党)…12 ・学校給食費への助成(無料化)について ・「指名停止等の措置要領」について

# 髙橋 悦郎議員(日本共産党)…12

・市立病院の開業について ・介護保険事業について

妊産婦のお薬手帳・ステッカー

市長 平成28年度から「交

子育て施設の充実

子育て支援のための

があるが、

道中田野駄森線の交差点は、

県道大更八幡平線と市

発生は減少傾向にあると聞

いている。信号機の早期設

たびたび事故が発生してい

置に向けて強く要望してい

信号機の設置を望む声

り注意喚起を行っている。

差点注意」の路面標示によ

岩手警察署からは、事故の

を遊ばせる施設はあるのか。 キッズルームのような幼児



ひると 治人 議員

せき関

# (八起会)

退出路として利用すること も含め、要望書を提出した。 コや消防署などと協議し、 入路の設置の進捗状況は。 めの田山パ 救急医療体制整備のた 実現に向け、ネクス キング緊急流

小中学校への加配

るが。 少ない。 支援員の配置を要望してい 学級のため、 。その対策として、 教職員の数が

教育長 市の加配事業によりサポー トを検討していく - 事業への働きかけや、 県のすこやかサ

田山小学校は完全複式

ためのサポ

のサポー スリム化することや、 のため事務内容を精査し、

教職員の事務的負担軽減の 安代中学校における、 トスタッフの

けをしていく ト事業への働きか 県へ

実現に向け要望書を提出

教育長 が増える。

安比エリアSIC

任用職員が導入されるが 来年4月より会計年 教育現場への影響を伺う。 来年4月より会計年度

援になると認識している。 支援員の勤務時間 より細やかな支

市長

観光や農業、

災害に

現を望む。

進捗を伺う。

は長年の悲願であり早期実

安比エリアへのスマー

続き協議していく

ネクスコ、 を取りまとめ、

県警などと引き

国土交通省:

利便性の視点からも必要性 おける緊急性および住民の



現在の田山パーキングエリア

# 田山緊急流入路設置要望 配置について伺う。 教育長 事務的負担の軽減

# 安代診療所の体制

(八起会)

たちばなやすふみ **立花安文** 議員

市立病院と一体的に運営

病院事業に移行する安代診療所



**問** 9月にはマイ 企画財政課長 円のポイント還元が行なわ カ 3825枚、 付枚数と交付率を伺う。 れるが、当市のカードの交 9月にはマイナンバー ド取得者に対して5千 交付率は14 交付枚数は

住民税非課税者対策で

移住、 - ターンで若者世帯が 定住対策

略で検討したい 市長 策定中の次期総合戦 助金を交付してはどうか。 び住宅を購入した場合、 他県から移住して宅地およ

よって、 異なるため、電子カルテの 統一・連携を検討している と安代診療所のシステムが 方してもらえるのか。 同じ薬なら諸検査なしで処 が市立病院を受診した場合 西根病院のシステム 安代診療所の患者

電子カルテの導入に る予定はない。 を交付してほしい いつ頃になるのか の共通診察券の交付時期は、 安代診療所と市立病院

市長 共通診察券を交付す る診察券が必要と考えるの 副市長 市立病院でも使え 安代診療所でも診察券

で改善したい 増税対策のプレミ アム付き商品券

市長 11月末現在で申請者 品券の交付申請状況を伺う は2030人、申請割合は 実施中のプレミアム付き商

8%である。

# 市道交差点に信号機整備

いさお **功**議員

(無会派)

# 県公安委員会に強く要望

きたぐち **北口** 

市長 市内に2カ所あり、 交流するための場を提供し 母親が気軽に集い、相互に 内)がある。未就学児童と 保育クラブ内)とカンガ を造る計画があるのか伺う。 たからっこ広場(大更学童 ―広場(あしろ子ども園

また、今後このような施設

サッカー 場の整備

ー場とラグビーグラウン 当市が管理するサッ

ている。今後は、大更駅前 ていきたい。 み、より充実した施設にし のようなスペースを盛り込 顔づくり施設計画の中にこ

用の計画はないが、必要に 用が3面ある。 サッカー専 市長 競技場は、ラグビー ビーコー ドの数を 専用が6面、サッカーと兼 トにする考えはないか。 トをサッカー専用 また、 ラグ



を進めていく必要がある。 を第1に、教育の質の向上 働き方改革は教職員の健康 教育長 市内の小中学校の

改善も含めた考え方は。



(八起会)

防災行政無線のトラブル

<sup>いのうえ た つ ぉ</sup> **井上辰男** 議員

向きや音量の調整で対応

市長

防災機能の整備が難

として活用できないか

を災害時における防災拠点

将来、「道の駅にしね」

混乱するので、

避難情報を

県を通じ調査があり、これ

教職員も数名いる。約42時間で80時間を超える

われていると聞く

まで行

働き方改革に関し、

について取り組んでいく。

教員の働き方改革

中心に放送したい

民に周知できないから

放送件数が多くなり

流を防ぐ対策を考えている

げるより、

河床を下げて越 県も堰堤を上

教育長

小学校1

人当たり

カ月約25時間、中学校は

つけている。

の実態について伺う。

の長時間労働、時間外勤務

反映しているか伺う。

前の資料配布、

ることはほとんどない。事 勤務時間を超えて継続され 教育指導課長 全体会議で

のように教職員に周知し、 長面談の内容と対応策をど

教育長 職員会議などで共

一つ一つ改革に結び

提案など、終了時刻を意識

して進めている。

ス化あるいは要点を絞った

小・中学校教員

を防災行政無線で、

流域住

国

河川監視カメラの情報

指定は考えていない

り氾濫しやすい

。掘削など

の改修ができないか伺う。

土砂の堆積で河床が高くな

河川の合流地点では、

かつまたやすまさ 勝又安正 議員 (八起会)

# 八幡平市のりんどう振興



# 各機関と連携検討を継続

# 市長 農業振興対策事業で **問** 支柱パイプの高騰への えはないか伺う。 市長 市長会を通じて、 へ要望していく 就農する人へ助成をする考 玉

# 早急に、圏外解消をす

通信環境の整備を 不動の滝桜松神社

る考えはないか。

市長 早急な対応は難しい えるよう努力する。 が、安心安全に訪れてもら

# 地域自給率の強化

市長 122%で充足され ての考えを伺う。 市の食料自給率につい

# う考えはないか。 市場などへのPR活動を行 東京オリンピックや各

市長 目的に応じて、県と

への支援状況を伺う。

市の事業を積極的に活用し

に出荷し、ブランド化を推

をPRする所存である。 にも積極的に安代り

安代りんどう工房「潤」

と連携し所得向上に努める 支援しているが、関係機関

農業従事者の確保

定年退職後に、

市内で

からオランダへ長期継続的

市長 八幡平市とルワンダ 優位販売の見込みを伺う。

場行進を検討中。

これ以外 んどう

支援については。

る安代りんどうを用いた入

輸出でのブランド化

市長

ルワンダ選手団によ

てもらいたい



ははは (自由クラブ)

くまざわ

働き方改革は健康第1

教育指導課長

# の調査などにはなるべく教 国や県から

制適用の影響と対策を伺う。 かねない教員変形労働時間

長時間労働を悪化させ

が本来の在り方と考えるが 校の負担軽減に努めている。 育委員会が答えることで学 議論と学校の自主性の尊重 と、学校の中での徹底した 教育委員会の指導のも 学校運営協議会で

らう運動が必要ではないか の振り分け分を増額しても 念される。交付税や消費税 げられ市財政への影響が懸

化と焦点化を期待している。の業務の精選によるスリム

# 10%で歳出超過

消費税が10%に引き上

の継続に向け頑張りたい。 地方自治を支えてきた法律 う要望している。令和3年 保のため憲法に明記するよ さらに広げる圏域行政に、 口減少が激しい。行政域を 3月の過疎法改正に当たり

市長 地方自治体の財源確

省の説明に猛烈な反対の意 2年前の全国市長会で総務 市長圏域行政について、 を阻害するものと考えるが ている。自治体本来の役割 心を持って対応している。 つながる広域連携で、警戒 感をあらわ



教員変形労働時間制適用

安比川五日市橋河川情報システム

# 議会の動き

(11月1日~1月28日)

# 11月

- ▶5日 産業建設常任委員会所管事務調査(~7日)、議会運 営委員会、総務常任委員会
- ▶11日 議会広聴広報常任委員会、令和元年度岩手県市議会議 員研修会
- ▶12日 市政調査会役員会、令和元年第2回臨時会、議員全員 協議会、総務常任委員会、議会広聴広報常任委員会
- ▶17日 令和元年度六市議会議員協議会研修会
- 令和元年11月岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例 会、令和元年盛岡地区広域消防組合議会11月定例会
- ▶25日 令和元年度八幡平市議会報告会「議員と語る会」(~ 26日)
- ▶27日 議会運営委員会
- 岩手町議会広報委員会・八幡平市議会広聴広報常任委 員会「議会広報合同研修会」

# 12月

- 議会運営委員会、令和元年第4回定例会(~13日)、 議員全員協議会、議会広聴広報常任委員会
- ▶6日 総務常任委員会
- 教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
- 議会運営委員会、総務常任委員会
- 委員会視察研修報告会、議会改革推進会議議員研修会
- 議会運営委員会、総務常任委員会
- 議会広聴広報常任委員会

# 1月

- ▶15日 議会改革推進会議タブレット部会視察研修会
- 議会広聴広報常任委員会 ▶16日
- 産業建設常任委員会協議会
- ▶21日 松西会·自由クラブ·髙橋悦郎·工藤直道·会派議員研修 (~24日)
- ▶27日 議会広聴広報常任委員会、委員長会議、総務常任委員
- ▶28日 盛岡地区広域消防組合視察研修(~30日)

べきと、 副市長 西根病院は、その この突然の発表に地方から 編統合や病床縮小を検討す 全国424の公立病院の再 大きな反発があるが、 病院名を発表した

かもしれない。

新病院へも

対象から外された。理由は 引き継ぎ、

地域包括ケア病床の診 60床を維持して

治療費の点数が加算される

だ。 合の対象病院になっていた を31床認可されていたから け入れる地域包括ケア病床 在宅復帰に向けた患者を受 一般病床だけなら統廃

療報酬は。

また、

入院可能

が、地域包括ケア病床は2

809点となり、

一般病床

厚労省が今年9月に、

まう。また、診療報酬は一 報酬が5分の1になってし 日数について伺う。 般病床の場合1 る。それを超えると、 西根病院事務局長 最大の日となってい 159点に 入院日 診療

> た周辺道路整備は新病院開業に向け より点数が高くなっている

ついて伺う た周辺の道路整備の進捗に 新病院の開業に合わせ

で拡幅工事を計画している

いては、当面赤森線まで改建設課長 大更駅東線につ 82号から西根バイパスま の改良を含めて、 については、 計画になっている。 直線で山子沢線に接続する 良工事を行う。 JR松子踏切 最終的には、 旧国道2 松子線

たかはしえつろう 高橋悦郎 議員 (日本共産党)

# 西根病院 の病床数維持

# 包括ケア病床で利用者増



大更駅自由通路からの新市立病院

# 学校給食費への助成実現

国策でこそ一

律無償化

まいたさだお 米田定男 議員

(日本共産党)

2 は、 のさらなる充実のためであ の一つである、少子化対策 たものといえる。 、最も重要な政治課題のといえる。意義の第

意義は、

大きく2つある。 憲法第26条②で

る。

止めれば、

まず国民の教育

学校給食費への助成の

 $\mathcal{O}$ 

趣旨を尊重することであ この条文を素直に受け

1つは、

は「すべて国民は、

法律の

を受ける権利を保障したも

のであり、

その具体的手段

教育長 る

費の無償化が望まれる。 掲げる教育無償化の一環と 国策による学校給食 本来であれば国が 食

受けさせる義務を負う。 保護する子女に普通教育を 定めるところにより、その

義

定する。そして国民に義務 の一つとして義務教育を規

る。」と規定しており、

的負担を軽減すると規定し

これを無償とす

を強制するので、

その経済

して、

検討していく

いて全国調査を実施した。 食費無償化の実施状況につ 先に文科省は、 で効果的な施策を総合的に 実現可能 安心し

学校給

て子育てできる環境を構築 負担の軽減を図り、 育の推進や保護者の経済的 していくために、

できない・ 教育長 体が、 能な予算の確保、 無償化実施への主な課題と 高騰への対応などが挙げら して、 全国調査を実施すること自 住民の理解、 無償化の流れを無視 調査結果からは、 とする証左である 支援可



学校給食センターの調理作業現場

ギカイのひろば No.58

# 八幡平市議会活動レポート

# 議会改革研修会

# 質問力向上を目的に研修会を実施

12月13日に、市議会改革推進会議主催の研修会を開 催しました。元滝沢市議会事務局長、早稲田大学マ ニュフェスト研究所招聘研究員中道俊之氏を講師に迎 え、「質問力を高めるには」を演題に研修会を行いまし た。質疑と質問の実質的機能、政策と質問、役に立つ 議会に近づくための仕組みづくりや議会改革など、多 岐にわたる観点からの講演があり、大変参考になりま した。



今回は全議員が参加し、5グループに分か れ、グループ内で意見交換しました

# 次は 3月定例会 (予定)

内 容
市長施政方針演述 ほか
休会
会派代表質問、一般質問、 議案審議、予算特別委員会
休会
予算特別委員会
休会
予算特別委員会
休会
委員長報告 ほか

# 議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴するこ とができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市 役所3階の議会事務局までお越しください(受付で住 所や氏名を記入する必要はありません)。

# 議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階 のテレビでライブ中継を行っているほか、インター ネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画 配信しています。





問 〇の中には、どんな文字 (数字)が入るでしょう?

> 地域包括ケア 病床の入院可能 日数は最大 OOH

- ■応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、「ギカイのひろば」を 読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、 はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中か ら抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします (当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
- ※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- ■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係 FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- ■しめ切り 令和2年3月6日金(当日消印有効)
- ■前回(No.57)の正解 9(組)

応募者 19人 正解者 19人

# 委員会活動報告

教育民生常任委員会 ■期日・場所 10月16日~18日・新潟県小千谷市、加茂市 教育民生常任委員会 ■内容 結婚を望む男女のための出会いの場創出事業および 日本トップクラスの水準に達した高い福祉施策に関



新潟県小千谷市(10月16日)

# 結婚お世話志隊・サポートで成婚向上

小千谷市では、小千谷市開発センターに婚活支援事業 を委託し「めぐりあいサポートセンター」 を設置。コー ディネーター2名で、これまで239回のお見合いを実施し、 44組を成婚させた。「お世話志隊」の市民活動や事前指導、 お見合い終了後の経過記録などで成果を上げています。

日本トップクラスの福祉施策を展開している加茂市。し かし、福祉の見直しも検討されています。バス代の高騰、 参加者減少などで敬老会を今年度から廃止しました。

# 総務常任委員会

- ■期日・場所 10月23日~25日・静岡県南伊豆町、ドットツ リー修善寺、伊豆市
- ■内容 サテライトオフィス誘致事業および移住定住促進事 業に関する事例調査

# 移住定住サテライトオフィス誘致事業

南伊豆町では古民家を利用したサテライトオフィスおよ びお試し体験に補助し、人口増加に向けて取り組んでいた。

ドットツリー修善寺では公金を一切投入せず、地元関係 者が活性化のために斬新で先鋭的なオフィス付き住宅を提 供。優れた運営によって、12棟全てに入居し、3年待ちの 応募者がいるくらいの盛況ぶりでした。

伊豆市ではコンパクトタウン構想により、過疎地域の旧 小学校の有効利用、「空き家バンク」の活用とそれに伴う 住宅補助など、子育て世代への定住促進を学びました。



ドットツリー修善寺(10月24日)

作物の作付を推進する取り組みおよび産学官連携や異業 種連携による新製品や高付加価値製品などの開発支援で、 企業ニーズに応える取り組みに関する事例調査



滋賀県東近江市(11月5日)

# 地域商社の設立で農業振興

東近江市では、平成23年から業務加工用野菜の作付や、 さらに水田における高収益作物の作付を推進し、その販路 となる地域商社「㈱東近江あぐりステーション」を設立し、 所得が確保できる職業として農業の具現化に成功していた。

津山市では、民間出身の統括マネージャーを外部から招 聘し、関係機関と連携して成長を目指す事業者・創業者を 総合的に支援するため、平成27年4月からつやま産業支援 センターを設置し、地域内発型の産業振興を進めています。 (松尾・51歳女性)

務経費の支援をお願いしたい。

業後継者に対する相続

などの税の軽減と、事

|田頭・65歳男性|

# 議会のまど

生活をちょっと見直

てみることも大切



さん (間羽松)

世界中で気候変動が深刻化して います。日本列島も台風などによ る大災害が毎年のように発生して います。原因は、地球温暖化によ る環境の変化といいます。私たち が便利で楽な暮らしを求めすぎる ことが地球温暖化へとつながると したら、自分の今の生活をちょっ と見直してみることも大切だと思 います。例えば、室内設定温度を 1度下げてみるとか。焼却ごみを 減らすとか。リサイクルできる物 を、資源として再利用するとか。

自分に何ができるか、興味と感心 を持つことが大事だと思います。

すごく腹立たしい。 を踏みにじられてしまって、 析の記事が良かった。 題では、温かい気持ち るさと納税の返礼品問 (平舘・55歳女性) 個人の利

校が、

なくならないようにし

(大更・40歳女性

11

舘高校の入学者数の少

なさに驚きました。学

駄使いにはなっていませんか。 思いますが、 益主義に走っているのでは た方が良いと思う。 ミュニティバスの利 用者が少ないように (大更・63歳男性) 何か対策を考え 税金の無

ズで寄せられ た意見などを紹介 します。

ります。(野駄・74歳女性)

更駅前がどうなるか。

(大更・60歳女性)

地が山の方であるが、旧松尾 総合支所の跡地がいいのでは ないか。意見は、たくさんあ 野保育所と寄木保育所 の統合に伴う建設予定

てほしい。出会いのキャンプ みたくなるための調査を行っ もっと情報発信してほ (大更・34歳女性) 幡平市の人口が減っ ているので、人が住

令和元年第4回定例会 傍聴者数

# 市議会ホームページにアクセスを

八幡平市議会のホームページには、は ちまんたい議会だよりのほか、議会日程 (会期日程、一般質問の通告一覧) や議 決結果、会議録(キーワード検索できま す)などを掲載しています。ご覧くださ い。

学校紹介



平舘高等学校生徒会長 さん

舘高校の生徒会スローガ ンは「継住開来~keep going~」です。伝統である紫根 染めや先輩方から受け継いでき たことを守りつつ、未来へ発展 させていくという意味です。昨 年度創立70周年記念式典を終え、 もっと発展できるのではないか、 改めて考えています。先日行わ れた紫薫祭ではたくさんの方々 にお越しいただき有意義な交流 ができました。八幡平市唯一の 高校として、これからも地域の 方々と交流していきたいです。